

# 伊江村学校教育情報化推進計画

【平成29年度～平成33年度】

平成29年3月

伊江村教育委員会

## 目 次

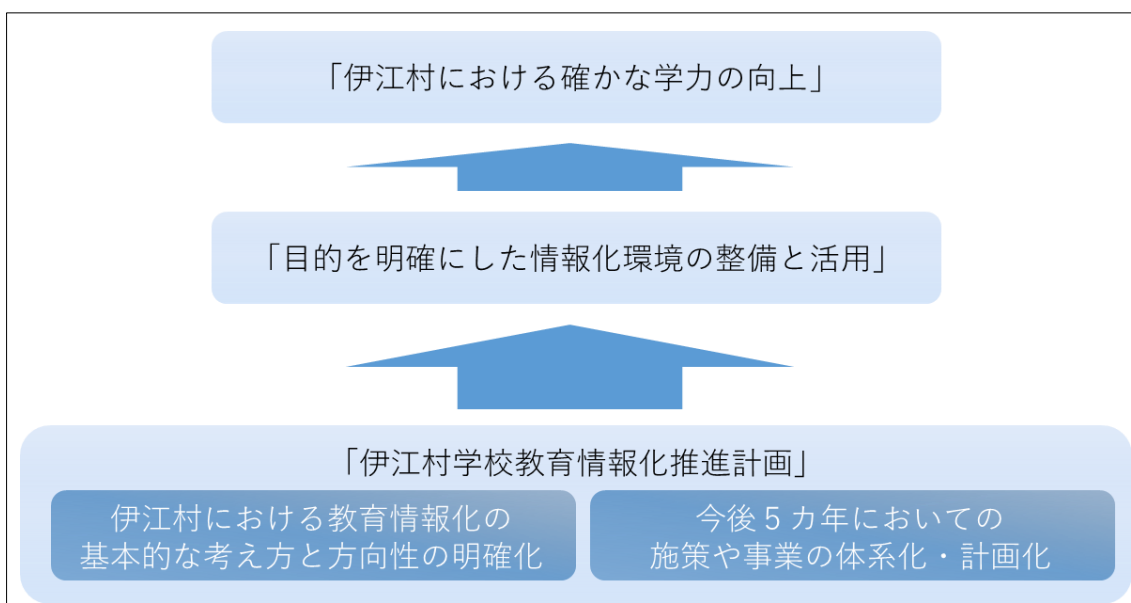
1.	伊江村学校教育情報化推進計画とは	2
2.	伊江村立小中学校のICT環境整備・運用状況	4
3.	伊江村学校教育情報化推進における基本的な考え方	
	（1）伊江村教育情報化の基本目標	5
	（2）伊江村教育情報化の基本方針	6
4.	伊江村学校教育情報化推進の具体的な方向性と取組み方策	10

## 1. 伊江村学校教育情報化推進計画とは

伊江村では、平成 22 年度から文部科学省『伊江村教育の情報化推進事業』及び総務省『地域雇用創造 ICT 絆プロジェクト（教育情報化事業）』を皮切りに教員や児童生徒による ICT の積極的・効率的な利活用の推進に取り組んできました。これにより、平成 22 年度から平成 27 年度までの 6 年間で児童生徒の興味・関心が高まり、成績下位群の底上げに成果が得られました。しかし、長期的及び計画的な情報基盤の整備や ICT 教育を実施する現場の教員への研修不足等、取り組みに不十分な点があったことから、校内や学年及び授業を受け持つ担任によりデジタルデバイドが起きており、喫緊の課題として、教育の情報化の計画的且つ実行的な計画書の作成が求められています。そこで、「伊江村学校教育情報化推進計画」は、伊江村における学校教育の情報化に関する基本的な考え方と進めるべき方向性を明確にし、目標達成に必要な施策や事業を平成 29 年度からの 5 力年計画として策定します。

本計画は、伊江村において平成 23 年度に策定した「伊江村第 4 次総合計画」の「第 2 章 第 2 節 学校教育」において示されている今後の具体的な取り組みについて、体系的・計画的に ICT を利活用することで、教育に関する主要な課題の解決を推進するものです。また、平成 27 年度に策定した「伊江村まち・ひと・しごと創生 人口ビジョン・総合戦略」の中で、基本目標として位置づけられている「ICT を利活用した教育支援事業」と相互に連携した計画を図ります。

### ●図 伊江村学校教育情報化推進計画の目的



●図 伊江村学校教育情報化推進計画の位置づけ



## 2. 伊江村立小中学校のICT環境整備・運用状況

伊江村立小中学校においては、確かな学力の向上に向け、日常的にICTを活用できる環境の整備・運用を推進しています。これらのICT環境は、「伊江村情報セキュリティポリシー」に従い、適切な情報セキュリティ対策を実施しています。

●表 主なICT機器等整備状況

整備内容	伊江小学校	西小学校	伊江中学校
教育用パソコン	デスクトップ 0台 タブレット 62台	デスクトップ 0台 タブレット 90台	デスクトップ 40台 タブレット 0台
電子掲示板	1台	1台	1台
デジタルテレビ	各普通教室に1台	各普通教室に1台	各普通教室に1台 特別支援教室1台 特別教室4台
校内無線LAN環境	普通教室・PC教室 Wi-Fi環境	普通教室・PC教室 Wi-Fi環境	なし
インターネット接続	伊江村 イントラネット経由	伊江村 イントラネット経由	伊江村 イントラネット経由
教育用ソフトウェア	デジタル教科書 (一部教科)	デジタル教科書 (一部教科)	デジタル教科書 (各教科)
校務支援システム	なし	なし	教育センターのシステムを使用 (H28年終了予定)
ICT指導員	週1日	週1日	なし

### 3. 伊江村学校教育情報化推進における基本的な考え方

伊江村における教育情報化の基本目標ならびに、基本方針を以下のとおり定めます。

#### (1) 伊江村教育情報化の基本目標

##### 基本目標

1. 21世紀にふさわしい、  
豊かな経験と自立心を育てる学校  
子どもたちが中学卒業と同時に島を出て行くという地域特性を踏まえ、ICTを利活用することで、21世紀にふさわしい豊かな経験と自立心を育む学校を目指します。
2. 学力向上に向けて  
適材適所にICTを利活用する学校  
子どもたちの確かな学力向上の為、教職員及び児童生徒が適材適所にICTの恒常的な利活用がおこなえるよう、体系的・計画的にICT整備・運用を実施する学校を目指します。
3. ICTの利活用により  
学校や家庭、地域が一体になった学校  
子どもたちの学校での学習や活動の様子や、地域における文化伝承活動等を、ICTの利活用によって、学校や家庭、地域で一体となって情報共有し、お互いの連携を図る、開かれた学校を目指します。

## (2) 伊江村教育情報化の基本方針

### ●教育の情報化を支える基盤づくり（基本方針1～3）

#### ■基本方針1 学校のICT環境の整備・向上

すべての教科におけるICTの利活用を前提として、教室などに適切なICT環境を整備し、児童生徒と教員が、安全かつ気軽に、日常的にICTを利活用できる環境をつくります。

また、公務支援システムや人材バンクシステムの活用推進のため、機能の改善や追加などを検討し、必要に応じて実施します。

また、ICTを利活用した学力の向上を目指して遠隔教育が実施可能な環境整備を行います。

#### ■基本方針2 教育の情報化を推進できる人材の育成

すべての教員が教育の情報化に取り組む必要があることから、ICTの利活用に関する理解や知識、実践力を養成する教員研修やICT指導員によるサポートの充実を図り、全教員が、ICTを利活用し、創意工夫によって、教育の情報化を推進できる人材となるよう育成を図ります。

#### ■基本方針3 教育の情報化を支える体制の充実

教育の情報化を計画的かつ継続的に推進する為、各学校ならびに教育委員会において、体制の充実を図ります。

各学校においては、管理職や情報化推進リーダーを中心に、学校全体で積極的に情報化を推進します。

また、教育委員会においては、教育の情報化を推進するにあたり、学校に導入するシステムや機器類等の選定、各種の情報資産の安全な運用と管理、計画的・統一的な整備を実施するため、教育の情報化推進検討委員会を設置します。

## ●教育の情報化実践による教育活動の質の向上（基本方針4～6）

### ■基本方針4 ICTを利活用した教科指導の推進

ICTの利活用ならではの効果を、学力向上目標の達成への授業改善の取組みに活かします。教科指導へのICTの活用を日常的に行うことにより、その効果を積み重ね、確かな学力の向上へ繋げていきます。

### ■基本方針5 体系的な情報教育の推進

ICTを利活用した学習を実施するにあたり、児童生徒の情報活用能力を総合的に育むため、次の3つの能力について、学校全体として体系的に取り組みます。

- ①「情報活用の実践力」  
(パソコンなど情報手段の基本的な操作や活用の能力)
- ②「ICTに関する技術的な理解」  
(ICTの特性やしくみの理解、ICTを活用した学習を振り返り評価・改善する能力)
- ③「情報社会に参加するために必要な知識」  
(ICTを活用して情報社会に接する際の情報モラルや情報リテラシー)

### ■基本方針6 校務情報化の推進

伊江村立小中学校及び教育委員会におけるICTの更なる利活用により校務事務改善を推進し、教職員、教育委員会の事務負担の軽減を図ります。これにより、教職員及び教育委員会が教育活動を行うためのより多くの時間を確保します。あわせて、複数の教職員による情報の共有化や蓄積した情報の利活用などICTの特性を活かし児童生徒の個々の指導の充実や学校経営の改善を図ります。

また、児童生徒の個人情報を含む重要情報を安全に取り扱うため、情報セキュリティポリシーの順守や最新の情報セキュリティ技術の適用、情報セキュリティ研修の実施など、教育委員会及び各学校における情報セキュリティ向上に恒常的・継続的に取り組みます。



## ●教育情報化における重要テーマ（基本方針7～8）

### ■基本方針7 特別支援教育・合理的配慮における情報化の推進

特別支援教育におけるICT環境の整備や、担当教員のICT活用指導力向上のため、指導内容や各種校務内容などに配慮した取り組みを進めます。

### ■基本方針8 家庭・地域とのICTによる連携強化

こどもたちの学校での学習や活動の様子、地域における文化伝承活動等を学校や家庭、地域で一体となって情報共有し、お互いの連携を図るため、ホームページやメール配信の利活用など、SNSを活用した時代に適応したICTの利活用を図ります。

※本基本方針は、急速に変化する昨今の情報教育により、必要であれば、随時見直しを行うこととする。

● 図 「平成29年度～平成33年度における学校教育情報化推進計画の体系」

## 伊江村学校教育情報化推進計画の体系

### 基本目標

1. 21世紀にふさわしい、豊かな経験と自立心を育てる学校  
子どもたちが中学卒業と同時に島を出て行くという地域特性を踏まえ、ICTを利活用することで、21世紀にふさわしい豊かな経験と自立心を育む学校を目指します。
2. 学力向上に向けて適材適所にICTを利活用する学校  
子どもたちの確かな学力向上の為、教職員及び児童生徒が適材適所にICTの恒常的な利活用がおこなえるよう、体系的・計画的にICT整備・運用を実施する学校を目指します。
3. ICTの利活用により、学校や家庭、地域が一体になった学校  
子どもたちの学校での学習や活動の様子や、地域における文化伝承活動等を、ICTの利活用によって、学校や家庭、地域で一体となって情報共有し、お互いの連携を図る、開かれた学校を目指します。

### 教育の情報化を支える基盤づくり

基本方針① 学校のICT環境の整備・向上

基本方針②  
教育の情報化を推進できる  
人材の育成

基本方針③  
教育の情報化を支える  
体制の充実

ICT基盤の利活用

基本方針④ ICTを利活用した教科指導の推進

教育の情報化実践  
による教育活動の  
質の向上

基本方針⑤  
体系的な情報教育の推進

基本方針⑥  
校務情報化の推進

教育情報化  
における  
重要テーマ

基本方針⑦ 特別支援教育における情報化の推進

基本方針⑧ 家庭・地域とのICTによる連携強化

#### 4. 伊江村学校教育情報化推進の具体的な方向性と取組み方策

本計画は、「教育の情報化を支える基盤づくり」として5カ年間で段階的に事業を実施しながら、「共育の情報化実践による教育活動の質の向上」として着実な実施の蓄積を目指します。また、「教育情報化における重要テーマ」についても、情報化による対応強化を目指します。5ヶ年を前期と後期に分け、それぞれの基本方針に沿った各分野の目標を掲げ推進します。また、各年度において計画の進捗を把握し、情報化の着実な推進を図ります。

##### ●図 「各基本方針における5カ年目標」

基本方針		各分野の目標				
		H29	H30	H31	H32	H33
教育の情報化を支える 基盤づくり	①学校のICT環境の整備・向上	ネットワーク環境整備 校務支援システム整備 ※別表参照	タブレット端末・電子黒板 授業支援システムの整備 ※別表参照			
	②教育の情報化を推進できる人材の育成	3学校へのICT指導員の配備と、充実した 教員研修の実施	ICTによる学力向上の為の総合 学習の実施と、教員のICT指導 力の底上げの取組みの実施			
	③教育の情報化を支える体制の充実	各校の推進組織の整備 ・充実と、確実な進捗 管理	各校の推進組織の整備・充実と、 次期計画に向けたPDCAサイクル の確立			
教育の情報化実践による 教育活動の質の向上	④ICTを利活用した教科指導の推進	ICT支援員による 教科指導補助の実施	日常的な教科指導におけるICT の利活用による、利活用ノウハウ の浸透・蓄積を図る			
	⑤体系的な情報教育の推進	ICT指導員による 情報教育支援の実施	体系的な情報教育計画の実施と 充実化を図る			
	⑥校務情報化の推進	校務事務の電子化によ る標準化範囲の拡大	校務事務の効率化による学校運営 の総合的な改善			
教育情報化に おける 重要テーマ	⑦特別支援教育における情報化の推進	適切なICT環境の 調査・研究	適切なICT環境の実践・展開			
	⑧家庭・地域とのICTによる連携強化	連携実施に向けICT 技術の利活用の試み	連携強化に向けた連携の取組み の実践と普及活動の実施			

●表 「伊江村学校教育情報化推進5ヶ年計画詳細」

年 度	計画内容	詳 細
H29 年度	ネットワーク環境の整備	■教育委員会及び3学校への光インターネット回線の整備 (現在利用している伊江村イントラネットの使用が不可となる場合)
		■3学校への校内Wi-Fi回線の整備 校舎内全域でのWi-Fi受信を可能とする。
		■ネットワークセキュリティの強靱化対策 教育委員会及び3学校において、生徒児童の個人情報等の流出や学内ネットワークの不正利用を防ぐネットワークセキュリティ対策を講じる
	教育用パソコン	■伊江中にタブレット端末導入 約150台
	電子黒板等	■伊江中に電子黒板導入 各教室に配置10台 その他関連機器も適宜配備
	ICT指導員の派遣及び情報教育の授業担当教員研修	■伊江中へICT指導員を派遣 3学校週2回の派遣へ増強 定期情報教育担当者教員研修会の実施
H30 年度	校務支援システムの導入	■公務支援システムの導入 3学校及び教育委員会にて共同利用可能な公務支援システムを導入する。
	教育用パソコン	■伊江小・西小のタブレット端末導入 約270台
	電子黒板	■伊江小・西小に電子黒板導入 各教室に配置20台
	ICT指導員の派遣及び情報教育の授業担当教員研修	■3学校週3回の派遣へ増強 定期情報教育担当者教員研修会の継続

年 度	計画内容	詳 細
H31 年度	人材バンクシステムの導入	■人材登録活用システムの構築 教育委員会において、教育に関わる地域の人材データベースを構築する。
	I C T 指導員の派遣及び情報教育の授業担当教員研修	■ 3学校週3回の派遣の継続 定期情報教育担当者教員研修会の継続
H32 年度	遠隔教育システム	■遠隔教育システムの基盤整備 3学校において遠隔教育を実施する基盤整備を行う。
	デジタル教科書の更新	■新指導要領に沿ったデジタル教科書の導入（小学校）
	I C T 指導員の派遣及び情報教育の授業担当教員研修	■ 3学校週3回の派遣の継続 定期情報教育担当者教員研修会の継続
H33 年度	校務用パソコン	■ 3学校の校務用パソコンの更新 約 100 台
	デジタル教科書の更新	■新指導要領に沿ったデジタル教科書の導入（中学校）
	I C T 指導員の派遣及び情報教育の授業担当教員研修	■ 3学校週3回の派遣の継続 定期情報教育担当者教員研修会の継続

## 教育の情報化5ヶ年計画工程表

No.	項 目	場 所	摘 要	平成29年度			平成30年度			平成31年度			平成32年度			平成33年度		
				初期	中期	後期	初期	中期	後期	初期	中期	後期	初期	中期	後期	初期	中期	後期
1	ネットワーク環境整備	教育委員会・3学校	光ファイバ															
		教育委員会・3学校	Wi-Fi															
		教育委員会・3学校	セキュリティ強化															
2	校務支援システム	教育委員会・3学校	導入															
		教育委員会・3学校	PCの更新100台															
3	教育用タブレットPC整備	伊江中学校	150台															
		伊江小学校	110台															
		西小学校	160台															
4	電子黒板等	伊江中学校	10台															
		伊江小学校	10台															
		西小学校	10台															
5	ICT指導員	3学校	週2回															
		3学校	週3回															
6	情報教育の授業担当教員研修	3学校	定期（年5回）															
7	人材バンクシステム導入	教育委員会	地域教育データベース															
8	デジタル教科書	伊江中学校	更新															
		伊江小学校	更新															
		西小学校	更新															